

# 第6次 柴田町総合計画

笑顔があふれ 誇りと愛着を育む 花のまち



平成31年(2019年)3月  
宮城県 柴田町

## はじめに

### 「笑顔があふれ 誇りと愛着を育む 花のまち」の実現に向けて

柴田町では、平成 23 年度(2011 年度)から平成 30 年度(2018 年度)までの 8 年間を計画期間とした第 5 次柴田町総合計画に基づき、将来像である「みんなで育てる 笑顔輝く 元気なまち」の実現に向けて、様々な施策を展開してきた結果、おかげ様で「花のまち柴田」をテーマとしたまちづくりは好調に推移しています。

しかし、現在、私たちの暮らしを取り巻く環境は、人口減少と少子高齢社会が同時に進行する厳しい時代に突入しています。一方、人工知能や I o T、ロボット等の技術革新が胎動するなどの流れがあり、この二つの潮流が絡み合う変革の時代を迎えた中で、いかにして明るい未来を引き寄せられるか、新たなグランドデザインが必要となっています。

そこで、この度、2019 年度から 2026 年度までを計画期間とした「第 6 次柴田町総合計画基本構想」と 2019 年度から 2022 年度までの 4 年間の「前期基本計画」を策定いたしました。

この計画では、まちの将来像を「笑顔があふれ 誇りと愛着を育む 花のまち」としました。具体的には、未来の都市像をコンパクトプラズネットワーク型とし、自然環境と共生した、にぎわいがあふれる暮らしやすいまちづくりを目指しています。

町民の皆様とともに、まちの将来像の実現に向けて、果敢にチャレンジし、持続的発展が可能な自治体運営を進めてまいります。今後とも「花のまち柴田」ブランド化をステップアップすることで、知名度を高め、柴田町のまちづくりに共感してくれる人を増やしながら、新たな人の流れをつくり、笑顔があふれ、誇りと愛着を育むまちづくりを展開していきます。

最後に、この計画の策定に当たりまして、貴重なご意見やご提言をいただきました多くの町民の皆様方、多角的な視点から熱心にご審議いただきました柴田町総合計画審議会、柴田町議会のご理解、ご指導に対して、心から厚くお礼申し上げます。

平成 31 年 3 月



柴田町長 滝口茂

## 〔目 次〕

---

第1編 序 論	1
第1章 計画の策定に当たって	1
1 計画策定の趣旨	1
2 計画の構成・計画期間	2
第2節 計画の基本的視点	3
1 柴田町の現況	3
2 時代認識	5
第2編 基本構想	9
第1章 柴田町の将来像	9
1 まちづくりの基本理念	9
2 まちの将来像	10
3 将来像実現のための基本目標	11
第2章 将来人口について	14
1 計画期間の目標人口	14
第3章 施策体系	15
第3編 前期基本計画	17
序論 前期基本計画について	17
1 基本計画の目的と計画期間	17
2 重点プロジェクトによる取組	18
基本目標1 快適な公共空間の整備	22
1-1 エリアマネジメントの推進	22
1-2 歩きたくなる街並みの形成	24
1-3 快適な生活環境の整備	27
1-4 農村空間の保全と里山景観の再生	32
1-5 資源循環型エコタウンの形成	34
基本目標2 教育・文化・交流都市の創造	37
2-1 学び合う教育環境の充実	37
2-2 生涯学習・スポーツ・文化活動の推進	42
2-3 青少年の健全育成	46
2-4 都市と農村との交流促進	49
2-5 地域間連携・国際交流の推進	52

基本目標3 子育てにやさしい安全で安心なまちの構築	54
3-1 子ども・子育て支援の充実	54
3-2 健康体力づくりの推進	57
3-3 地域包括ケアシステムの構築と深化	62
3-4 地域防災・減災力の向上	66
3-5 交通安全・防犯対策の推進	69
3-6 地域公共交通の確保	73
基本目標4 地方創生による稼ぐ力の醸成	75
4-1 地方創生推進事業の拡充	75
4-2 シティプロモーションの展開	78
4-3 インバウンドの推進	80
4-4 地域産業の活性化による雇用の確保	83
4-5 ローカルビジネスの推進	89
基本目標5 参加と協働による住民自治の実践	91
5-1 参加と協働実践によるまちづくり	91
5-2 移住・定住の促進	94
5-3 地域コミュニティの再構築	96
5-4 広域行政の推進	99
5-5 公共施設マネジメントの推進	101
資料編	105
資料1 総合計画策定に係る基本方針	105
資料2 策定経過	108
資料3 柴田町総合計画審議会	111
資料4 まちづくりアンケート調査概要	118
資料6 まちづくり住民懇談会の概要	129
資料7 パブリック・コメントの概要	130
資料8 前期基本計画の指標一覧	132
資料9 用語解説	138